

令和4年度水道事業会計決算報告

図上下水道課（市民会館2階） ☎88-8109

業務状況(表①参照)

令和4年度は、給水人口が263人減少（前年度比1・25%減）し、給水戸数が90戸増加（前年度比1・20%増）しました。年間有収水量は前年度に比べ、営業用などでの使用水量は増加したものの、工業用や学校用などの減少や人口減少などの影響により家事用の使用水量が減少したため、前年度を下回る結果となりました。また、有収率も前年度比0・74ポイントの減少となりました。

財政状況(表②参照)

令和4年度の総事業収益は4億8945万5千円、総事業費用は4億8841万円となりました。この結果、当年度純利益104万5千円を計上する結果となりました。一方、資本的収入は2億1892万8千円、資本的支出は4億1354万8千円となり、この1億9462万円の不足額は、損益勘定留保資金および減債積立金取崩額で補填しました。

総括事項

営業収益については、前年度比3・40%の増となりました。主たる収入である給水収益については、営業用は前年度より増加しましたが、工業用や学校用、家事用が減少したため前年度比0・57%の減収となりました。営業費用においては、燃料費高騰に伴う電気料金の増加、漏水修繕件数の増加に伴う修繕費の増加、コンビニ収納導入にかかるシステムの改修費などの増加により前年度比6・16%の増となっています。

表① 業務状況

項目	業務量	前年度増減比
給水人口	20,850人	-1.25%
給水戸数	7,589戸	1.20%
年間総配水量	2,714,423m ³	0.38%
年間有収水量	2,205,549m ³	-0.52%
1日最大配水量	15,337m ³ <small>令和5年1月27日</small>	15.72%
有収率	81.25%	-0.74% <small>比率ではなく下降数</small>
導送配水管延長	347,293.9m	0.11%

表② 財政状況

【収益的収支(税抜)】

区分	R4年度決算額	R3年度決算額
収入	4億8,945万5千円	4億7,730万4千円
支出	4億8,841万円	4億6,161万円
差引	104万5千円	1,569万4千円

【資本的収支(税込)】

区分	R4年度決算額	R3年度決算額
収入	2億1,892万8千円	8,613万3千円
支出	4億1,354万8千円	2億7,842万8千円
差引	-1億9,462万円	-1億9,229万5千円

表③ 主な改良事業

事業名(工事名)	地係	事業費(工事費)
重要給水施設配水管布設替実施設計業務委託	旭町1丁目ほか	680万9千円
重要給水施設配水管布設替工事第1～6工区	旭町1丁目ほか	1億1,745万1千円
大蓮寺バイパス工事に伴う配水管布設替工事	昭和町1丁目ほか	588万5千円
立川第2水源地5号井機械設備工事	立川町1丁目	1,514万7千円
立川水源地～中継ポンプ場遠方監視設備更新工事	立川町2丁目ほか	580万8千円

令和4年度は人口減少や節水器具の普及などによって給水収益が減少し、燃料費や資材費、労務単価の上昇により費用が増加する中、国の交付金を活用することで経常収支の黒字化を図ることができました。しかしながら、昭和34年の事業創設以来、約60年が経過しており、管路や設備が更新の必要に迫られております。地震などの災害に備えるべく強化や耐震化も求められているため、令和4年度から医療施設へ向かう老朽化した配水管を耐震管に布設替える事業に着手しました。管路などの更新には多額の資金が必要になることから、国の補助金のほか、保有している資金を計画的に活用するとともに、料金改定も含め、財源を確保し財政的基盤を強化する必要があります。今後、市民生活に不可欠となる清浄で安全な水道水を供給するため、既存水道施設の維持管理に努め、社会的情勢の変化などを注視し、更なる経営の効率化を図ってまいります。

公共下水道等への早期接続、合併処理浄化槽設置のお願い

◆公共下水道への接続は、下水道法により義務付けられています

市は、公共下水道や農業集落排水水、合併処理浄化槽（以下、下水道等）の整備を拡大し、環境に配慮したまちづくりを進めています。

令和4年度末の公共下水道区域内における整備率は99・3%です。公共下水道や農業集落排水への早期接続、また合併処理浄化槽の設置にご協力をお願いします。

◆下水道等使用開始までの流れ

- ① 接続工事業者の選定（勝山中下水道排水設備指定工事店から選定）
- ② 工事の申請・着手（手続きは業者が代行します）
- ③ 工事完了後、市の検査

◆合併処理浄化槽設置

設置費および単独処理浄化槽・くみ取り槽からの転換費用の一部を補助する制度があります。

図上下水道課（市民会館2階）

☎88-8109

各地区別水洗化率(令和5年3月末)

公共下水道

区名	%	区名	%
勝山地区	95.5	荒土地区	83.1
元町1～3	95.1	松田	86.2
昭和町1～3	96.8	田名部	100.0
旭町1～2、旭毛屋町	97.6	布市	85.1
立川町1～2	94.7	清水島	83.8
本町1～4	91.9	北新在家	85.6
栄町1～5	93.5	別所	91.3
沢町1～2	93.7	細野口	68.9
芳野町1～2	95.7	北宮地	93.3
猪野瀬地区	94.6	堀名	73.0
猪野口	86.1	中清水	100.0
若猪野	95.8	伊波	84.3
北市・上高島・下高島	89.8	妙金島	25.5
下毛屋・毛屋町	93.3	新保	87.5
猪野	96.8	松ヶ崎	94.4
片瀬	97.2	鹿谷地区	81.0
片瀬町1～2	97.4	保田	89.4
平泉寺地区	76.0	西光寺	85.9
平泉寺	73.2	北西俣	67.3
岡横江	93.9	矢戸口	51.2
村岡地区	95.0	本郷	87.7
郡	100.0	西遅羽口	74.4
五本寺	100.0	東遅羽口	61.8
黒原	100.0	杉俣	91.4
暮見	92.6	志田	90.6
寺尾	90.5	発坂	92.7
浄土寺	87.9	保田出村	82.9
滝波町1～5	93.6	遅羽地区	78.2
郡町1～3	98.0	嶗崎	100.0
長山町1～2	93.7	大袋	92.9
上芳野	100.0	新道	100.0
野向地区	83.5	北山	78.0
竜谷	94.2	蓬生	50.0
竹林	-	中島	73.1
聖丸	88.0	千代田	16.7
深谷	50.0	比島 ※	46.4
		合計	91.8

農業集落排水

区名	%	区名	%
神谷地区	100.0	勝山東部地区	90.0
栃神谷	100.0	赤尾	92.6
薬師神谷	100.0	笹尾	84.0
北野津又地区	100.0	大渡	93.3
勝山西部地区	84.0	壁倉	100.0
西妙金島	76.5	岩ヶ野	76.6
檜曾谷	86.5	大矢谷	92.1
新町	94.8	神野	100.0
志比原	72.6	経塚	58.8
上森川	100.0	上野	50.0
下森川	86.9	下荒井	88.9
東野	79.8	伊知地・坂東島地区	69.9
上野	80.6	伊知地	76.5
中清水	78.8	坂東島	62.1
		合計	83.2

合併処理浄化槽

区名	%	区名	%
北谷地区	34.8	荒土地区	55.6
中尾	25.0	境	56.8
北六呂師	16.7	戸倉	88.2
河合	0.0	西ヶ原	26.9
木根橋	25.0	新道	63.6
小原	0.0	その他地区	31.3
谷	0.0	野向町牛ヶ原	40.0
杉山	0.0	野向町横倉	0.0
		村岡町滝波	68.8
		平泉寺町小矢谷	0.0
		合計	44.5

- ・ 水洗化率＝下水道等に接続済の人口／下水道等に接続できる人口
- ・ 「－」は未整備または整備中の地区
- ・ ※印は、供用開始から3年未満の地区